



7月19日、津黄保育所において、保育学級が行われた。これは草履ばき保育の一環として、これに使用する草履をお母さん方に作ってもらうことを目的とし、西津黄の中村誉治さん、田坂茂子さんから草履作りの指導を受けた。中には大人のはけるような大きいものもでき、なかなか思いどおりにいかないようであった。

### ▼お母さんの手もとも、もうひとつ



# フォト・ルポ

## ◀ワー 冷たい!!

7月7日、菱海保育所の親子水泳教室が、油谷小プールで行われた。これは園児たちに、水と親しんでもらうことを目的とするもので、園児たちは、歓声をあげながら水とたわむれていた。

7月14日、長門保健所管内栄養改善推進員の研修会が中央公民館において開かれた。この日は萩短期大学、前川紘子先生の講演や、牛乳を使った料理の指導があり、参加者は熱心にメモをとっていた。

## ▼この夏おいしい料理を!



「猿の生き肝がぬれる。」と亀が言うたげな。へーやけど、猿は何のことやらさっぱりわからんかったげな。へーたら、そこへなまこが泳いで近づいて来たげな。へーて、「猿よ、おまえア、龍宮の乙姫様に生き肝取りヤァーるぞ。」と言ったげな。へーたところ、猿は、「亀にさそ

「よう、猿よ、おまえー、龍宮ちゅう所へ、乙姫様見にかんかアア、ちゅうたげな。」「そりゃー、行こういや。」「ちゅうて、いっしょに龍宮へ行っただげな。へーて、龍宮へ近うなって、

「おれが、取って来ちやる。」「ちゅうて、山へ行っただげな。へーて猿に、

ある時、乙姫様の具合がのおり、ごっぽう悪うーなったげな。へーて、

## なまこと猿と亀の話

北九州大学 松尾 ウメ

# 油谷町の昔話



「お前、言わずにおけばえーそれに、いらんことを言うた。」「ちゅうて、乙姫様から叱られて、やいとをすえられたげな。へーで、今でも体中そのヤイトの跡のイボイボが、ナマコにはあるげな。」

われて、龍宮の乙姫様を見に行こうと思うたそに、生き肝をー取られるそとは。」とカンカンに怒って、亀を放したげな。亀の甲羅に筋がついちよるがあれは、亀は乙姫様のお使いをするそで、乙姫様のかっぽう衣がかけてあつたげな。猿が、腹を立てて放した拍子に、そのかっぽう衣の紐が切れこんで、あの切れ甲になつたげな。へーから、そのなまこは、